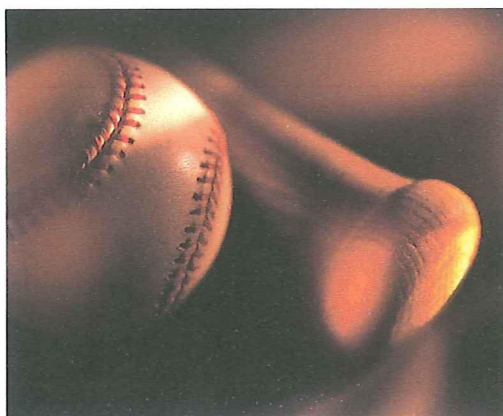


# 第43回

## 高知県小学生野球 越知新人大会要項



日程： 令和5年 10月14日（土）15日（日）21日（土）22日（日）

28日（土）29日（日）

11月3日（金）4日（土）5日（日）11日（土）

12日（日）18日（土）19日（日）23日（木）

予備日：11月25日（土）26日（日）

場所：越知町民総合運動場ほか

主催：おちスポーツクラブ

協賛：サンシャイン佐川店・マルイスポーツ・モリサキスポーツ

後援：高知県小学生野球連盟高岡支部

越知町・越知町教育委員会

## 開 会 式

※今年度は、新型コロナウイルス感染予防のため、開会式は行いません。

## 閉 会 式

- (1) 選手入場
- (2) 表彰
- (3) 大会会長挨拶
- (4) 国旗・町旗・おちスポーツクラブ旗・優勝チーム団旗降納
- (5) 閉会宣言
- (6) 選手退場

## 大会役員

大会名誉会長	小田保行	(越知町長)
大会会長	岡林伸紘	(おちスポーツクラブ会長)
大会副会長	岡上正弘	(小学生野球連盟副理事長)
	藤原修一	(おちスポーツクラブ副会長)
大会名誉顧問	織田誠	(越知町教育長)
	竹内満	(越知小学校長)
大会実行委員長	中内正知	(越知バッファロー代表)
大会副実行委員長	岡田秀和	(小学生野球連盟高岡支部長) (佐川ガッツ監督)
実行委員	西森義高	(小学生野球連盟高岡副支部長) (越知バッファロー総監督)
	小川和也	(小学生野球連盟高岡副支部長) (葉山メッツ監督)
	藤原宏章	(越知バッファロー責任者) (おちスポーツクラブ副会長)
	細川和臣	(越知バッファロー監督)
	武智久幸	(越知バッファロー)
	山地耕平	(小学生野球連盟審判員)
大会審判長	片岡誠	(小学生野球連盟副審判長)
大会審判員	高知県小学生野球連盟認定審判員	

## 第 43 回高知県小学生野球越知新人大会開催要項

1. 主催 おちスポーツクラブ
2. 後援 高知県小学生野球連盟高岡支部  
越知町・越知町教育委員会
3. 開催日 令和 5 年 10 月 14 日 (土)  
本年度は、開会式は行いません。  
各チームは試合時間に合わせて各会場に来てください。
4. 会場 越知町民総合運動場ほか
5. 期日 10 月 14 日 (土)・15 日 (日)・21 日 (土)・22 日 (日)・28 日 (土)  
29 日 (日)・11 月 3 日 (金)・4 日 (土)・5 日 (日)・11 日 (土)  
12 日 (日)・18 日 (土)・19 日 (日) 23 日 (木)  
(予備日 11 月 25 日・26 日)  
\*予備日でも終了しない場合は終了するまで以後の土日祝日に延期します。
6. 参加資格 令和 5 年度高知県小学生野球連盟に登録を予定しているチーム。
7. 参加料 10,000 円 (申し込みと同時に現金書留で納入してください。)
8. 申込み 所定の用紙にて期日【9 月 19 日 (火) 厳守】までに参加料を現金書留で  
申込みをお願いします。抽選の関係上、以後は受付いたしませんのでご注意  
ください。
9. 申込先 〒781-1301 高岡郡越知町越知甲 2562 番地  
(事務局) 越知町教育委員会内  
小学生野球越知新人大会係 担当：井上・山崎  
(連絡先) Tel 0889-26-3400 ・ FAX 0889-20-1051  
(試合当日本部) 越知町総合運動場 Tel 0889-26-1119
10. 抽選 組合せ抽選は、実行委員会において厳正に執り行い、後日通知します。
11. 使用球 マルエスボール J 号
12. 表彰 優勝、準優勝、第 3 位チームにメダルと賞状と副賞を贈呈します。

◎新型コロナウイルス感染症に関することについて

- ①発熱や体調不良の方は参加を控えていただきますようお願いいたします。  
ベンチの消毒等は各チームにお任せします。

皆様のご理解とご協力をよろしく申し上げます。

# 大会規定について

## 1 ルール

2023 年度公認野球規則、高知県小学生野球連盟規則および本大会の各試合会場の特別ルールを採用する。ただし、各会場であらかじめ決めておかななくてはならないルールは、大会本部、会場責任チームより試合開始前に明示する。

## 2 開会式

今年度は、開会式は行いません。

## 3 学校行事

- 1) 学校行事で参加できないチームは、大会申込書にその旨を記載すること。

○学校行事で都合の悪い日(予備日も含む)は、必ず申込書に記入する。その場合、学校名、行事内容を明記のこと。

○学校行事とは、全校生徒が参加する行事をさす。ただし、修学旅行等によりチーム登録選手の1/3がいない場合、および学年行事で同じく1/3がいない場合、複数の学校でチームを作っている所は、1つの学校で行事があり同じくチーム登録選手の1/3がいない場合をさす。

- 2) 学校行事で遅れる場合は、必ず申込書に記入する。もしくは文書にて本部まで連絡すること。その他は受け付けない。

- 3) 申込み後、新たに学校行事が計画・変更された場合は、速やかに事務局へ申し出ること。事前記入漏れに関する受付はできないので注意すること。

- 4) 地区行事、学校行事の確認、審査は大会実行委員会が行う。

## 4 試合

- 1) 試合設定

○本大会は6イニング制とし、1時間30分を超えて新しいイニングに入らない。同点の場合は、イニング数、時間に関係なく1イニングのみ特別延長戦を行い、それでも勝負がつかない場合は、最終回出場選手各9名による抽選で勝敗を決定する。抽選方法は、○×方式にて行う。

- 2) 投手規制

○1人の投手の1日の投球回数は1日6回とする。但し、特別延長戦は投球回数に含めない。1人の投手が1日の投球回数が6回に達し、引き続き特別延長となる場合のみ特別延長での投球を可能とする。先発リリーフを問わず投手板を踏み投球練習を開始した時点で1回とみなす。

- 3) 試合開始

○定められた試合開始時間より30分前には必ず会場へ到着のこと。定められた時間に遅刻したチームは失格とみなす。但し、不可抗力による遅刻に対しては、直ちに大会本部へその理由を説明のこと。

4) シートノック

○試合開始前のシートノックは5分間とし(後攻が先に行う)、ユニフォームを着用した監督、又はコーチが行う。

5) メンバー表の交換及び先攻・後攻

○先の試合終了後にメンバー表の交換及び先攻・後攻を決める。

6) 会場ルール等についての打ち合わせ

○責任者、又は監督(又は代理)は、メンバー表の交換時に会場ルール等について打ち合わせる事。

7) コールドゲーム

○4回以降10点差がある場合、コールドゲームは成立するものとする。なお、決勝戦にはコールドゲームは採用しない。

8) ノーゲーム

○降雨、日没その他の事情により中止になったゲームは、3回を終了していた場合は成立する。但し、同点の場合は、○×方式の抽選とする。なお、3回を終了していない場合はすべてノーゲームとする。

9) 雷対応

○雷注意報に注意し、試合の中断については、本部の指示に従って行うものとする。

10) ダブルヘッダーの有無

○原則ダブルヘッダーは行わない。なお、日程の都合によっては、ダブルヘッダーを行う場合がある。

11) 特別延長戦

○特別延長戦は、打順は前の回から続くその回の先頭打者からの打順とし、前の回の最終打者を1塁走者とし、2、3塁の走者は順次前の打者(投手は除いてもよい)として無死満塁で1イニングのみ行う。それでも勝負がつかない場合は、最終回出場選手各9名による抽選で勝敗を決定する。抽選方法は、○×方式にて行う。

12) 手袋の使用について

○手袋の使用は打者のみ認める。

13) 決勝戦

○決勝戦は6イニング制とし、1時間30分を超えて新しいイニングに入らない。同点の場合は、決着がつくまでイニング数に関係なく特別延長戦を続ける。決勝戦は得点差によるコールドゲームは採用しない。

14) 試合心得

○各出場・控え選手含め、試合中はいかなる場合でも攻守交替時にグラウンド内においては常時駆け足で移動し、円滑な試合進行に努めなければならない。(投手・捕手は除く)

○投手・打者ともに、規定位置では速やかにプレイが出来る状態に努めること。(遅延行為防止)

○打者がサインを確認する際には、バッターボックスから両足を外に出す事を禁止する。  
(公認野球規則 5.04 (4) バッターボックスルール)

## 15) その他

○今大会は年度変わりの大会です。ルール、審判などに追加、訂正があればその都度支部長に連絡させていただきます。

## 5 練習

### 1) 試合会場での練習

○第1試合のみ、試合会場でのバッティング練習を認める。その他は認めない(ノック練習は可とする)なお、第2試合目以降については、素振り練習は可とする。

### 2) 各会場試合前のアップなどの練習

○必ずユニフォーム着用の者が行うこと。また、グラウンドに入れるのは、ユニフォーム着用者のみとする。

### 3) 投球練習

○次の試合に備えての投球練習は、指導者引率(ユニフォーム着用)の元、試合開始後1時間が経過、もしくは3回突入後から、責任チームの指示に基づき可能とする。ただし、責任チーム、又は大会本部が試合の妨げになると判断した場合はとりやめとする。

## 6 審判

### 1) 審判体制

○大会中、各チームは2名の審判員を出すこと。原則、審判講習受講者とする。但し、新チームへの移行などの理由により受講できていない場合、一定の経験のある者であれば未受講者であっても可とする。

※ベスト4以降は、大会本部審判員で行う。

3 試合ゾーン・・・第1 試合 3 試合目の両チームから各 2 名  
第 2 試合 1 試合目の両チームから各 2 名  
第 3 試合 2 試合目の両チームから各 2 名  
2 試合ゾーン・・・第 1 試合 2 試合目の両チームから各 2 名  
第 2 試合 1 試合目の両チームから各 2 名

### 2) 主審判

○審判の割当については、原則 1 塁側のチームより球審・2 塁、3 塁側のチームより 1 塁・3 塁とするが、特別な事情が発生した場合に限り、事前に大会本部及び審判各チームの了解が得られた場合のみ、経験等を考慮したそれぞれの審判の適正位置への移動を認める事とする。

※各チームは責任ある審判員派遣に努めることに加え、球審が出来る準備を行うこととする。

### 3) 審判の判定下にある抗議

○審判の判定下にある抗議は一切認めない。但し、ルール上の抗議については受け付ける。申し出者は監督、キャプテン、当事者とする。

### 4) 審判員の服装について

○チーム審判員は紺のズボン、白色又は紺のポロシャツ、審判帽を着用すること。  
主審はインナープロテクターを着用のこと。



5) 審判の出来ないチームについて

○審判の出来ないチームの出場は原則認めない。但し、大会本部の許可の下、同支部内より代理の審判員を出す場合は出場を認める。

6) その他

○足を高く上げてのスライディングは危険防止のため禁止する。現実的にこれが妨害になったと審判が認めた時は走者をアウトとする。

7 協力・確認事項

1) 参加資格

○連合チームでも、出場可能とする。背番号は通し番号とし、各々のユニフォームでの出場可能とする。

2) 登録

○登録選手・監督・コーチの追加・変更は、原則、大会前日の10月13日までに、付属の文書で届け出ること（FAX可）。なお、諸事情により前日までの届出が困難な場合は、大会初日の試合開始30分前までに各会場責任チームまで届け出ること。それ以外は一切認めない。

3) 勝利チームの確認事項

○勝利チームは必ず次回の日程を大会本部に問い合わせること。天候による有無については、初日前日の12時以降に決定し、各支部長に連絡する。各支部長は各支部チームに連絡すること。2日目以降についても、前日の夜もしくは当日の午前6時に決定し、事務局から各支部長に連絡するので、初日と同じく、各支部長は各支部チームに連絡すること。

4) ベンチ入り

○くじ番号の若いチームのベンチを1塁側とする。

○原則ベンチへ入れる者は、登録されている責任者、監督、コーチ、スコアラーと選手20名以内とする。コーチは2名以内、スコアラーは1名とする。（新人大会につき、お世話係が必要な場合は、大会本部もしくは責任チームに申し出て、許可を得ること。）

5) グランドへの立ち入り

○会場内及びベンチ内への保護者の立ち入りは、けが人の介助、又はお茶出しの世話など特別、緊急な場合を除き認めない。

6) ユニフォーム

○試合で、ベンチへ入る選手・監督・コーチは必ずユニフォームを着用のこと。責任者とスコアラーは、チーム帽を着用し運動できる服装とする。

7) 背番号

○選手は0番～99番、キャプテンは10番、監督は30番、コーチは29番以下の背番号を必ずつけること。上記規定を守れない選手の試合出場は認めない。

8) 用具

○捕手はヘルメット、プロテクター、マスク、レガースを必ず着用すること。

○打者・走者、及びランナーコーチは耳付ヘルメットを着用すること。

○バットをはじめいずれの用具もJSBB印のものとする。（一般軟式用も可とする）

○審判員は試合開始前に用具の点検を行うこと。チームの用具は全てベンチ内に入れること。

9) ベンチ中

○サングラスの使用は禁止する。ベンチ内へのメガホンの持ち込みは各チーム1つとする。

10) 事故

○大会中の事故については、各会場において応急の手当をするが、主催者はその責任を負わない。尚、救急用具は各チーム必ず持参すること。

11) 校歌斉唱

○感染症対策として校歌斉唱は行わない。ただし、決勝戦のみ勝利チームの校歌を流し（斉唱は行わない）団旗掲揚を行う。

○決勝進出チームは、校歌を録音したCD、カセットテープを持参すること。

12) 審判員への水分補給については、各試合の3塁側のチームで行うこと。

13) グラウンド整備の協力願い

○今年度は気象庁より10月まで平均気温が高い予測が出ています。責任チーム及び審判員の負担軽減のため、試合対象各チームのシートロック後と試合終了後のグラウンド整備のご協力をよろしくお願いします。

## 8 マナー

1) 審判員、相手チームの選手に対しての悪いヤジをとばしてはいけない。

○特にチームの責任者、監督、コーチは留意すること。応援の保護者に対しても同じである。審判員、責任チーム、本部からの注意は1回、なおその後も悪いヤジをとばす指導者、選手、保護者がいた場合は、審判員が退場処分とする。

○審判の判定下にある抗議は一切認めない。但し、ルール上の抗議については受け付ける。申し出者は監督、キャプテン、当事者とする。(6 審判 3)

○各会場においては、会場特別ルールや大会運営に際し、会場責任チームの指示に従うものとする。

2) ゴミ・喫煙

○各会場での昼食等の飲食をした場合、必ず各チームでまとめて持ち帰ること。※会場での放置は絶対に許されないことを選手、保護者に周知徹底し指導者、保護者でしっかり管理すること。

○喫煙については、各会場のルールを守ること。

3) 駐車

○指定された駐車場以外への駐車は絶対にしないこと。大会開催の大きな妨げになるので各チームで厳守のこと。※特に、越知町民総合運動場と、越知中学校今成グラウンドが試合会場になっている所は道路わきや、駐車禁止区域には絶対に駐車しないよう、チーム内で徹底通知の事とする。

## 9 会場責任

- 1) 会場責任チームは、各会場においての会場特別ルールや、運営に際し責任を持って運営管理する。
- 2) 会場責任チームは、各会場の準備を行い、試合結果を大会本部に報告すること。  
特に得点表は合計点の確認と、特別延長の有無、抽選の有無とその結果を明示すること。  
(2日目以降の責任チームは、大会本部から残ったチームに依頼をする)
- 3) 試合用ベース、ライン引きは、責任チームが持参すること。
- 4) 試合で使用したボールは、返却願います。他の部材と得点表は、袋に入れて指定された場所においておくこと。
- 5) 責任者、又は監督（又は代理）は、試合の開始 30 分前に会場に行き、会場ルール等について打ち合わせること。
- 6) ベスト 4 以降は、大会本部で運営する。
- 7) 大会は責任チームで各会場の準備を行い、試合結果を 1 試合終了ごとに事務局（26-1119）に報告すること。
- 8) 雷対応
  - 試合の中断については、本部の指示に従って行うものとする。
  - 雷には十分注意し、雷が鳴るようであれば中断し、本部の指示をあおぐこと。

皆様のご理解とご協力をよろしく申し上げます。

メモ

# 表 彰

- 優 勝 …… 表彰状・優勝旗・優勝杯・優勝メダル・サンシャイン佐川店賞・マルイススポーツ賞  
 準優勝 …… 表彰状・準優勝旗・準優勝楯・準優勝メダル・サンシャイン佐川店賞・マルイススポーツ賞  
 第 3 位 …… 表彰状・第3位メダル・サンシャイン佐川店賞・マルイススポーツ賞

第 1 回	(昭和56年)	優 勝	秦スポーツ少年A	準優勝	一宮エンゼルス
第 2 回	(昭和57年)	優 勝	秦スポーツ少年A	準優勝	朝倉スワローズ
第 3 回	(昭和58年)	優 勝	秦スポーツ少年A	準優勝	潮江スポーツ少年団第一団
第 4 回	(昭和59年)	優 勝	横浜第一スポーツ少年団	準優勝	舟入ファイターズ
第 5 回	(昭和60年)	優 勝	中村スポーツ少年団	準優勝	横浜第一スポーツ少年団
第 6 回	(昭和61年)	優 勝	朝倉第二ヤングタイガース	準優勝	戸波ドラゴンズ
第 7 回	(昭和62年)	優 勝	一宮エンゼルス	準優勝	潮江スポーツ少年団第一団
第 8 回	(昭和63年)	優 勝	三里スポーツ少年団	準優勝	朝倉第二ヤングタイガース
第 9 回	(平成元年)	優 勝	一宮エンゼルス	準優勝	介良富士
第 10 回	(平成2年)	優 勝	葉山メッツ	準優勝	山田ジュニアーズ
第 11 回	(平成3年)	優 勝	うきつサンボーイズ	準優勝	旭東スポーツ少年団
第 12 回	(平成4年)	優 勝	馬路スポーツ少年団	準優勝	下ノ加江ファイターズ
第 13 回	(平成5年)	優 勝	舟入ファイターズ	準優勝	旭東スポーツ少年団
第 14 回	(平成6年)	優 勝	宿毛アスナローズ	準優勝	介良富士
第 15 回	(平成7年)	優 勝	介良富士	準優勝	旭スポーツ少年団
第 16 回	(平成8年)	優 勝	佐川ガッツ	準優勝	伊野ベアーズ
第 17 回	(平成9年)	優 勝	旭スポーツ少年団A	準優勝	江陽スポーツ少年団
第 18 回	(平成10年)	優 勝	一宮エンゼルス	準優勝	久礼ジュニアーズ
第 19 回	(平成11年)	優 勝	鴨田スポーツ少年団	準優勝	旭スポーツ少年団
第 20 回	(平成12年)	優 勝	佐川ガッツ	準優勝	御田スポーツ少年団
第 21 回	(平成13年)	優 勝	安芸ヤングタイガース	準優勝	高岡スポーツ少年団
第 22 回	(平成14年)	優 勝	昭和マリナーズ	準優勝	佐川ガッツ
第 23 回	(平成15年)	優 勝	旭スポーツ少年団	準優勝	江陽スポーツ少年団
第 24 回	(平成16年)	優 勝	安田スポーツ少年団	準優勝	中村スポーツ少年団
第 25 回	(平成17年)	優 勝	宿毛アスナローズ	準優勝	諸木スワローズスポーツ少年団
第 26 回	(平成18年)	優 勝	嶺北ジュニア	準優勝	旭スポーツ少年団
第 27 回	(平成19年)	優 勝	香長ファイティング	準優勝	朝倉第二ヤングタイガース
第 28 回	(平成20年)	優 勝	高須 Z I O N	準優勝	一宮エンゼルス
第 29 回	(平成21年)	優 勝	介良富士	準優勝	朝倉スワローズ
第 30 回	(平成22年)	優 勝	安田スポーツ少年団	準優勝	横内オリオンズ
第 31 回	(平成23年)	優 勝	初月ウルフズ	準優勝	東山ボーイズ
第 32 回	(平成24年)	優 勝	神田エーススポーツ少年団	準優勝	旭スポーツ少年団
第 33 回	(平成25年)	優 勝	秦スポーツ少年団	準優勝	日章スカイブルー
第 34 回	(平成26年)	優 勝	介良富士	準優勝	高岡第二イーグルス
第 35 回	(平成27年)	優 勝	旭スポーツ少年団	準優勝	神田エーススポーツ少年団
第 36 回	(平成28年)	優 勝	十津ヤングリーヴス	準優勝	戸波ドラゴンズ
第 37 回	(平成29年)	優 勝	桜ヶ丘スポーツ少年団	準優勝	高須 Z I O N
第 38 回	(平成30年)	優 勝	秦スポーツ少年団	準優勝	桜ヶ丘スポーツ少年団
第 39 回	(令和元年)	優 勝	諸木スワローズ	準優勝	越知バッファロー
第 40 回	(令和2年)	優 勝	旭スポーツ少年団	準優勝	安田スポーツ少年団
第 41 回	(令和3年)	優 勝	高岡第二イーグルス	準優勝	高知イーグルス
第 42 回	(令和4年)	優 勝	葉山メッツ	準優勝	第四スラッガーズ

ボールが飛んだ。  
ところも弾んだ。



「カキーン!」

その瞬間、青空に飛んだ

ボールのように

ほくらのところも弾んでいた。

マルエスボールは、

熱いスポーツマインドに響く

感動のドラマを応援します。



**MARUS BALL**  
マルエスボール

公財全日本軟式野球連盟公認球  
公財全日本ソフトボール協会公認球

マルエス株式会社

スポーツマンの専門店  
体育器具施設・遊具・設計・施工

Mizuno · Rawlings · 

asics  ·  · adidas



スポーツ用品専門店

須崎市西古市町4-20 TEL (0889) 42-0211(代)  
FAX (0889) 43-0967



# BEYONDMAX LEGACY JR.

限定モデル

1CJBY172□□



78cm/平均560g

80cm/平均570g

BEYONDMAX LEGACY



マルイスポーツ

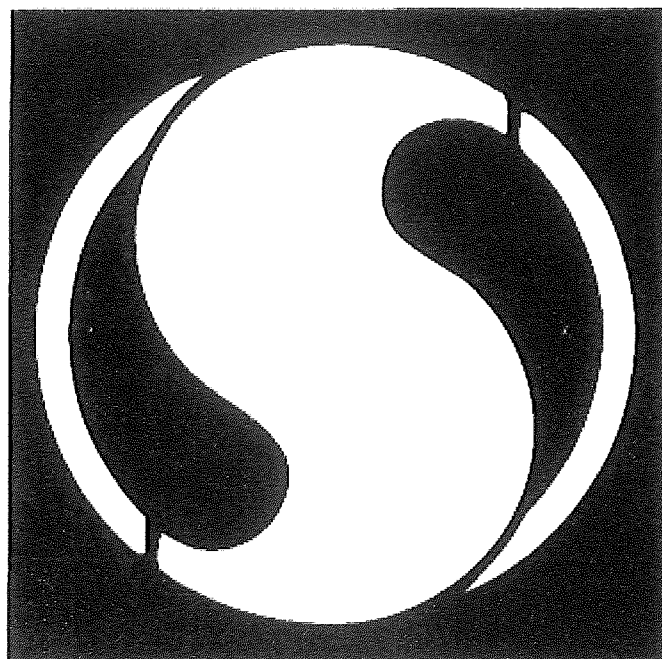
## がんばれ野球少年！

マルイスポーツは確かな技術で高知の野球少年を応援します。  
野球用品の販売だけでなく、グラブ・スパイクの修理やグラブ型付け  
野球用品のお手入れ方法の指導なども行っています！

当店はミズノ野球用品エキスパートリペアマン(上級修理スタッフ)  
認定店ですので、安心してお任せください！

土佐市高岡町甲 6 9 8 - 2  
TEL 0 8 8 - 8 5 2 - 5 4 1 0

**あなたとをもって、感動生活。**



**SunShine**

**サンシャイン 佐川**

**営業時間 AM9:00~PM8:00**

**〒789-1201 高岡郡佐川町甲1786**

**TEL:0889-22-1155(代)**

**フリーダイヤル:0120-80-3481**

**ATM:高知銀行・四国銀行**

**駐車場:141台**